

質問日 令和7年6月24日（火）

質問順位1 金澤 孝太郎 （一括質問・一括答弁式）

1 市民生活行政

- (1) 友好都市(姉妹都市)との交流提携拡大の取組について
 - ア 本市の友好都市との交流提携の現状と在り方等について
 - (ア) 友好都市間の交流提携の内容等の現状について
 - (イ) 友好都市との交流提携に関する、本市の交流提携締結の考え方について
 - (ウ) 友好都市交流提携先との提携要件等について
 - イ 新たな友好都市自治体先との提携拡大について
 - (ア) 国内自治体や海外自治体との新たな提携の取組について
 - (イ) 鴻巣市全体に寄与する、新たな友好都市提携先の拡大の取組について

2 危機管理行政

- (1) 自分たちの地域は自分たちで守る、自主防災組織の活性化について
 - ア 自治体・町内会が主体の自主防災組織の現状について
 - イ 各自主防災組織の活動状況と課題等について
 - ウ 自主防災組織の活性化に向けた、行政の物的・財政的・活動等の支援について
 - エ 災害弱者等への分かりやすい支援活動の取組について

質問順位2 藤村 孝志 （一括質問・一括答弁式）

1 健康福祉行政

- (1) ねんりんピック彩の国さいたま2026について
 - ア 開催概要について
 - イ 競技主管団体との調整について
 - ウ 本市ならではの工夫について
- (2) ひきこもりについて
 - ア ひきこもりの予防策について
 - イ ひきこもりの支援策について
 - ウ 長期化予防のための社会復帰のプロセスについて
 - エ 安心して働ける職場環境について
 - オ 居場所作りについて

2 こども未来行政

(1) こどもの虐待について

- ア 相談対応件数の推移について
- イ 早期発見と連携について
- ウ 虐待を受けた又は受けているこどもに対する支援について
- エ 家庭への支援について
- オ 地域住民に対する児童虐待防止法第6条の周知方法について

質問順位3 秋谷 修 (一括質問・一括答弁式)

1 環境経済行政

(1) 鴻巣市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)

- ア 「各部署でCO₂排出量の把握と現状の取組を検証し、削減目標達成のための取組を推進します。」とのことだが、令和5年度、6年度の各部署のCO₂排出量と取組の検証の結果は
- イ 「空調機器の定期的な清掃を行います。」とのことだが、令和5年度以前と以後の清掃状況は。また前計画では「空調・冷却設備の保守点検をこまめに行っている」の評価点が良くなかったようだが、保守点検の状況は
- ウ 「照明機器のLED化を推進します。」とのことだが、現状LED化が出来ていないのは。また今後どのようにそれらに対処するのか
- エ 「公共施設にエネルギーマネジメントシステムの導入を検討します。」とのことだが、検討状況は
- オ 「公共施設への太陽光発電設備の積極的な導入を検討します。」とのことだが、現状の設置場所、設置時期、発電量、売電か自家消費か、売電の場合の売電金額等の詳細は。また、今後の太陽光発電設備導入の計画は
- カ 「再生可能エネルギー由来の電力への切替を検討します。」とのことだが、令和5年度以前と現状の使用している各電力事業者と購入電気量は。また今後の検討状況は
- キ 「公用車やコミュニティバスへの次世代自動車の導入を推進します。」とのことだが、現状の公用車、コミュニティバスの車両内訳と今後の計画は
- ク 「他の自治体と連携して吸収源対策を推進し、森林整備によるカーボンオフセットを検討します。」とのことだが、検討状況は
- ケ 実行組織の活動の把握をどのように行っているのか。また活動の結果、どのような成果があったのか

質問順位 4 後藤 耕佑 (一問一答式)

1 市民生活行政

- (1) 在留外国人について
- ア 市内の在留外国人数の推移は
 - イ 在留外国人に対するサポート体制は
 - ウ 入管法等の各種法改正への対応は

2 健康福祉行政

- (1) 地域密着型サービスについて
- ア 地域密着型サービスの整備状況と提供体制は
 - イ 転入者による地域密着型サービスの利用状況は

3 教育行政

- (1) 中学校プールの活用について
- ア 再活用に関する検討状況は

4 環境経済行政

- (1) 県産木材の利活用について
- ア 本市における県産木材の活用実績は

質問順位 5 中西 耕二郎 (一括質問・一括答弁式)

1 健康福祉行政

- (1) 持続可能な介護制度について
- ア 今後の要支援・要介護認定者の推移は
 - イ 介護保険給付費について
 - (ア) 今後の介護保険給付費の推移は
 - (イ) 介護予防の成果と評価は
 - ウ 今後の介護保険料の推移は
 - エ 介護予防について
 - (ア) サロンや体操の参加者を増やすには
 - a ロコミによる周知の工夫は
 - b ボランティアをしたい人が、気軽に参加できるようにするための工夫は
 - (イ) 体操動画の作成は
 - オ 介護人材の確保は
 - カ 人生会議（ACP）の普及は

キ ICT、AIの活用は

2 総務行政

(1) 条例改正における「新旧対照表方式」の導入について

3 都市建設行政

(1) 市有地の草刈りの民間委託について